

## 資料2

## 令和7年度福島市の難病支援事業について

時 期	事業概要	その他
5/25(日)	【難病の日記念イベント】 難病法10年を記念し、福島市として初のイベント開催 県北保健福祉保健所と共催	参加者：88名 (難病サポーター、県北保健福祉事務所、 県北保健所ボランティア、難病相談支援セ ンター、難病団体連絡協議会の方を含む)
8/30 (土)	【難病医療講演会：難病（膠原病）と薬について ・交流会～薬編～】 薬編の講演会は、福島市保健所で初開催！ 対象：難病（膠原病）でステロイドと免疫抑制剤を使用 している方	参加者：13名（患者10名、家族3名）
9～12月	指定難病医療費受給者証 更新業務	受理件数：2107件（R6年度2063件）
11/26 (水)	【難病講座：自分でできる日常動作改善体操 （神経難病）・交流会】 対象：進行性神経難病の患者及び家族、支援者の方	参加者：8名（患者4名、家族1名、支援者3 名）
令和8年 3/7(土)	【難病サポーター講座～車いす体験編】 難病サポーター新規登録者、既存登録者へ向けての研修	参加者：27名 新規登録者：12名（全数：74→86名）

# 【難病医療講演会・交流会】

令和7年8月30日（土）

## ①講演「難病(膠原病)と薬について」

講師: けや木薬局 薬剤師

白石丈也(しらいしたけや)先生



薬局薬剤師の立場から、膠原病の治療薬の特徴や生活上の注意、薬局と薬剤師の活用について幅広く講話いただきました。

## ②交流会

2つのグループに分かれ、グループ内で症状や使用している薬などについて意見交換をおこないました。患者、家族ともに病気に対する思いや感じていることについて共感することができ、有意義な会となりました。

# 令和7年度 難病講座・交流会のご案内

自分で  
できる！

## 日常動作改善体操&交流会

講師を招いてからだの動かし方を学び、  
自分でもできる体操を一緒に行います。  
また、交流会で療養についての  
情報交換や思いをお話してみませんか。



快フィットネス研究所  
健康運動指導士  
吉井 雅彦 先生

参加費  
無料

申込み切  
11/21(金)

定員30名  
(先着順)

日時

令和7年11月26日(水) 午後2時から午後4時

自分でできる

第1部 日常動作改善体操  
第2部 交流会

立ち上がる時や手を動かす時、体のどこに意識を向けるとよいか等、体の構造に沿った動かし方を学びます。  
一般的な運動やストレッチとは違い、ゆるやかに体を動かします。

場所

福島市市民センター 大ホール(福島市五老内町3番1号)

対象

神経系の難病(※)の診断を受けており、動かしにくさや  
バランスのとりにくさがある患者さん及びご家族、支援者  
(※脊髄小脳変性症や多系統萎縮症、パーキンソン病のような難病)

持ち物

飲み物、タオル  
動きやすい服装でお越しください

申込  
方法

かんたん申請(電子受付フォーム)  
または 電話・FAX(下記参照)



※先着順 定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

○自家用車でお越しの際は、福島市市民センターの駐車場にお停めください。

○公共交通機関を利用する場合は、福島交通市内循環バス「市役所前」または伊達・保原方面「市役所入口」で下車してください。

★お申込み・お問合せ先★

福島市保健所 感染症・疾病対策課 難病支援係

# 【難病講座：日常動作改善体操（神経難病） 交流会】

## ①講座「自分でできる日常動作改善体操」

講師：快フィットネス研究所 健康運動指導士

吉井雅彦(よしいまさひこ)先生

身体のメカニズムについて講話いただき、  
動作改善のための呼吸法や体操をおこないました。

## ②交流会

講座後に参加者と講師を交え、講座の感想や自身の状況、  
疑問などを共有しました。



# 令和7年度 難病サポーター講座 体験編



難病について正しい理解を広めるため、  
難病サポーター講座を開催します！  
「車いす体験」とおして、  
難病患者さんについて考えてみませんか？

令和8年

3月7日(土)

13:30~15:30

福島市保健福祉センター

5階大会議室

(福島市森合町10番1号)

難病サポーターとは？

難病患者さんやそのご家族が安心して生活できる地域を目指して、  
難病に対しての正しい知識を持ち、  
患者さんたちを温かく見守る応援者のこと

申し込み方法

定員 50名

どなたでも  
参加OK

オンライン申請または電話・FAX

令和8年 2月 27日(金) 申込〆切



オンライン  
申請は  
こちらから

内容

## ① 難病サポーターについて

難病や難病サポーター (30分)  
について保健所職員より  
お話します。  
受講後は難病サポーター  
として登録・活動することが  
できます！



## ② 車いす体験 (60分)

車いすの基本的な操作方法を  
学ぶとともに、実際に車いすに  
乗り体験します。



※①と②の間に休憩が入ります。

○自家用車でお越しの際は、福島市保健福祉センターの駐車場をご利用ください。  
○公共交通機関を利用する場合は、福島交通市内循環バスに乗り、「保健福祉センター」で下車してください。

お問合せ

福島市保健所  
感染症・疾病対策課  
難病支援係

〒960-8002  
福島市森合町10番1号(福島市保健福祉センター)  
TEL 024-573-4384 FAX 024-525-5701

# 【難病サポーター講座：車いす体験編】

## ①講座「難病サポーターについて」

講師：福島市保健所

感染症・疾病対策課難病支援係

難病とはという話から、難病サポーターの目的  
についてお話ししました。

## ②車いす体験

講師：福島市社会福祉協議会

車いすの基本的な操作から、ペアになり乗る側と介助側の体験を行いました。



# 令和8年度以降の難病支援事業について

事業	内容
難病の日記念イベント 令和8年5月16日(土)	今年度に引き続き イベント開催予定
難病医療講演会・交流会	年3～4回実施予定 県北保健福祉事務所と共同開催に ついて来年度も協議予定
難病サポーター講座	難病患者の支援について
難病患者災害等緊急時個別支援計画	人工呼吸器装着者の計画策定者3 名の訓練と新規3名の策定予定